

準備して輝くこと

校長 石村直義

11月、ようやく秋らしいひんやりとした空気を感じるようになりました。校内の木々の葉も少しずつ色づいてきました。季節の変わり目、体調管理にも留意しましょう。

先日、入試説明会があり、校長挨拶で「皆さん、今、輝いていますか?!」と問いかけました。「わたし、輝く。ともに、輝く。」という本校のスクールモットーについてお話ししたのですが、これは、いつも活水生に気がけていただき、教職員も含めたみんなで確認している学校の指針です。

5月の礼拝で「十人のおとめのたとえ」と題される聖書のたとえ話（マタイによる福音書25章）を読み、比叡山延暦寺の不滅の法灯についても紹介しました。788年に最澄が創建以来、毎日、朝夕の2回、僧侶が菜種油を足し続け、一度も消えたことがないと伝わっている灯です。聖書の方は、十人のおとめのうち、油を準備して、ともし火を絶やさないようにした賢い五人と、油を用意しておかなかった愚かな五人が登場します。準備をして花婿に喻えられた主イエス・キリストの再臨を待つことの大切さを語っています。

私たちには、神さまが一人ひとりに賜物としてお与えくださる光があります。「あなたがたは、世の光である。（マタイによる福音書：5章14節）」とあるとおりです。その光を存分に輝かせ、周囲をも照らすのです。

秋、すでに始まっている学校生活に関わる芸術文化・スポーツの大会、進路実現のための受験、各種の資格試験、また校外での個人の取り組みなどが続くことでしょう。クリスマスへの準備も始まります。多くのそうした機会に向けて、これまでの積み重ねの上に、更に充分な準備をもって臨み、皆さんの存分な姿が光り輝きますようにと心から祈り願います。そのことを様々な形で支えてくださる方々への感謝も忘れずに、実りの秋の豊かさに与りましょう。

イブニング説明会

11月5日（水）

11月12日（水）

【時間】18:30～

* 詳細はHPでご確認ください。

11月行事予定

5(水) 月曜日の授業

7(金) 漢字検定

8(土) 吹奏楽部オータムコンサート

9(日) 英検二次

吹奏楽部実技試験2回目

12(水) 高Ⅰ長崎大学出前授業⑦

クリスマス装飾作り(放課後)

14(金) ツリー点灯式(放課後)

高Ⅱ リテラス検定⑦

23(日) 勤労感謝の日

全日本マーチングコンテスト

24(月) 振替休日

25(水) 高校期末考査(28日まで)

中学期末考査(27日まで)

28(金) 中学特別行事

12月行事予定

1(月) 創立記念日

3(水) ハレルヤ全校練習⑥

6(土) 高ⅡGTEC



高校入試説明会

10月25日（土）高校入試説明会を行いました。今年度中学生向けの最後のイベントです。吹奏楽部のウェルカムコンサートから始まり、入試受験体験、入試対策講座、活水の教育活動説明、高Ⅰによるパネルディスカッション、卒業生と先生のクロストーク、募集要項の説明など、活水のことや入試に関わることを細部までお伝えできたかなと思います。入試説明会に参加した中学生や保護者の方からのアンケートでは、「生徒さんの生き生きとした姿勢が見られてよかった」「面接のポイントを知れたので、家に帰ってお母さんと練習します！」などの感想がありました。中学3年生の皆様の進路決定が、より良いものとなるようにお祈りいたします。



高Ⅰ、活水女子大学の説明会

高校Ⅰ年生は、10月8日（水）LHRの時間を使い、活水女子大学説明会に参加しました。生徒たちは実際に大学へ行き、希望する2つの学科の説明を受けました。大学の教室を使って、直接大学の先生の講義を受けることができ、熱心に耳を傾けていたようでした。それぞれの学科の特色や強みを知り、進路実現への思いをより強くすることができたと思います。2年後、一人ひとりが希望する進路を実現することができるといいですね。（坂口仁美）



中1 宿泊研修

10月6日（月）と7日（火）、島原へ1泊宿泊研修に行きました。（プログラム1日目）

島原の郷土料理「かんざらし」体験→霊丘公園体育館（昼食・レクリエーション①）→島原温泉ホテル南風桜別棟「みなみテラス」到着→読書の時間、庭散策、動物ふれあい、足湯等→レクリエーション②班ごとにゲーム等の出し物をし、楽しみました→レクリエーション③花火

（プログラム2日目）

雲仙岳災害記念館見学→フィールドワーク（旧大野木場小学校、砂防未来館、土石流被災家屋保存公園）（常泉晶子）



（生徒の感想）

・かんざらし作り体験や南風楼での活動、レクリエーションなどみんなで協力して楽しく活動することができ、仲間との絆を深められました。・火砕流や土石流など分かっていなかったが、ガイドさんの解説を聞き、理解することができた。・がまだすドームで再現ドラマや紙芝居を見て、山が噴火するとこれだけの被害が出ることを知り、怖くなった。・火砕流の速さは、よく分からないほど速かったが、あんなものが来たら、と思うとぞっとした。・島原に住んでいた人がとても辛い思いをしていたのが伝わりました。



今月の聖句

「言（ことば）は肉となって、わたしたちの間に宿られた。わたしたちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。」
ヨハネによる福音書1章18節

11月30日からアドベントが始まります。キリストの誕生（クリスマス）を待つ季節となります。アドベントに先立って、11月14日夕刻にクリスマスツリー点灯式があります。アドベントというのはラテン語「adventus（到来、接近）」からできた言葉で、英語「adventure（冒険）」と同じ語源です。つまり、クリスマスとは「神の冒険」なのです。「言（ことば）（イエス・キリスト）が肉（人間）となって、わたしたちの間に宿られた」、神様が人間となってこの世界に生まれたことは、神にとって冒険なのです。アドベントとは神の冒険を待ち望む季節です。（北見さとみ）

高Ⅱ ラッセル探究フィールドワーク

10月14日(火)4～7時間目を活用し、探究フィールドワークを行いました。昨年から始めたこの取り組みはさらにパワーアップして、活水女子大学の先生方にもアドバイスをもらいながら探究活動をしています。活水の探究は「好きを探し、好きを究める」ことをテーマに行っております。『笑顔伝えるイベント～少子化時代の子どもと地域の関り～』『香り×プライダル』『小さなストレスをアイディアで解決』など、ワクワクするテーマがいっぱいです！10月からは活水女子大学の学生が実習の一環として毎週探究活動に関わってくれます。高校×大学の連携も活水の大きな魅力です！発表会が待ち遠しいですね。(草野深音)

高Ⅰ、Ⅱ 性教育講演会

10月22日(水)6校時、高Ⅰ・Ⅱ年生を対象に、性教育講演会が行われました。講師には、やすひウィメンズヘルスクリニックの安日泰子先生をお迎えしました。本校は現在、「生理の貧困対策プロジェクト・長崎」のモデル校としてナプキンの無料配布を行っています。今回は、生理の貧困対策についてや、生理の貧困プロジェクトの取り組み意義、男女の違いや付き合い方、そして知っておくべき性をめぐる事柄を分かりやすく講演くださいました。生理痛は我慢するものではなく、痛み止めを服用したり対処をして安心・快適に過ごしてもらいたいとお話してくださいました。また、日常生活を過ごすうえでのパフォーマンスが落ちるようであれば、婦人科クリニックの受診をし、まずは気軽に相談してみてほしいとの話がありました。受診の際に行う、検査方法や低用量ピルの説明等もお聞きすることができたので、知りたい情報が聞けてホッとした生徒もいたようでした。今回教えていただいたことをぜひ今後も活用し、安心快適な生活を送っていききたいですね。(山口愛未)

県高校総文祭 弁論部門 最優秀賞&優秀賞受賞

10月29日(水)にアルカス佐世保中ホールで開催された、第21回長崎県高等学校総合文化祭【弁論部門】において、高Ⅱの安元萌愛さんが見事最優秀賞を受賞、高Ⅰの田添真菜さんが優秀賞(第3位)を受賞しました。活水高校としては昨年度の竹内さんに続いて2年連続の最優秀賞受賞です。最優秀賞を受賞した安元さんは、12月に沖縄県で開催される九州大会と、来年7月に秋田で開催される全国大会にも出場します。九州大会・全国大会でも練習の成果を十分に発揮できるよう頑張ってください。(野田定延)



第79回滝廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール

全国の高校生との交流から、沢山の良い刺激をいただくことができました。本番では、瀧廉太郎ゆかりの地である竹田で荒城の月を歌えることに深い喜びを感じました。この経験を通し、得られた学びを最大限自分のものにするために、これからも努力を重ねていきたいです。支えてくださった皆様、ありがとうございました。(ⅢA英 土井口清葉)

大会成績等

〈中・高吹奏楽部〉
九州マーチングコンテスト 金賞・九州代表
(全国大会出場)
全日本吹奏楽コンクール 高等学校の部 金賞

〈弓道部〉
国民スポーツ大会弓道競技
遠的少年女子 第2位 近的少年女子 第5位
市民スポーツ・レクリエーション祭 弓道競技
○高校女子の部
団体 2位:【活水A】堀口、北川、福田
3位:【活水D】土肥、深江、中山
個人 4位: 福山心望、5位:土肥詠実、
6位: 北川志帆、8位:中山梨優
○中学生の部
個人 4位:青山咲新

〈卓球部〉
長崎市長杯争奪卓球大会
一般の部 女子シングルス 優勝 門田莉衣音
長崎県高等学校新人体育大会卓球競技大会
地区予選 女子学校対抗 第2位

〈バドミントン部〉
長崎県高等学校長崎地区新人体育大会
団体戦 準優勝
個人戦ダブルス
準優勝:小森結芽 横山紗英子
第3位: 庄司千代 山本真弥

〈個人〉
長崎県高等学校総合文化祭【弁論部門】
最優秀賞 安元萌愛 優秀賞(3位) 田添真菜

ながさき”若い芽”のコンサート オーディション
声楽部門 優良賞 土井口清葉
ピアノ部門 奨励賞 田添音詞

「全国地域安全運動」防犯ポスター
長崎県最優秀賞 延田七海
長崎県優秀賞 森山心音

(岩永崇史)

長崎県高校初 全国金賞

10月19日(日)宇都宮市文化会館にて第37回全日本吹奏楽コンクールが行われました。私たちは九州代表として出場しました。マーチングから1週間・・・この期間で全てを吹奏楽モードに切り替え耳や全神経を研ぎ澄まし、美しい音を奏でるために最後の瞬間まで真剣に取り組みました。どのバンドも演奏が終わった瞬間「ブラボー」という歓声が沸き起こっています。チケットは関係者しか手に入らず、どこかのサイトでは10倍の値段が付くほど。前の団体の「ブラボー」やわれんばかりの拍手の中セッティングを開始。いつもの活水スマイルで課題曲がスタートしました。いつも通りの演奏にみんなで大いに満足。さらに「金賞」という憧れの結果に喜んで、泣いて…と大変忙しい夜でした。頑張ってきた結果が報われることが体感できた大切な経験となりました。皆さん応援ありがとうございました。(杉町たまみ)



金賞！九州代表！

10月12日(日)福岡国際センターにて第73回九州マーチングコンテストに長崎県代表として出場しました。大会当日までより良い音楽と美しい演技が披露できるよう日々努力をしました。大会前日の土曜日には、少しの時間でしたが鹿児島県代表の神村学園中等部・高等部の皆さんが練習会場にきてくださり、合同練習会ができました。たくさん刺激をもらい大会に臨むことができ、結果金賞、そして九州代表を勝ち取ることができました。大阪城ホールでは活水らしい美しいマーチングができるよう、さらに練習を重ねます。皆さん、応援をよろしくお願いします。(杉町たまみ)

中学校募集停止について〈お詫び〉

2026年度入学者からの中学校募集停止の決定につきましては、在校生、保護者、小学校6年生児童・保護者、卒業生等関係の皆様へ多大なるご負担とご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを、心からお詫び申し上げます。大変申し訳ございません。(校長)